

No.	小分類	書名	編著者名	請求記号	普段並んでいる場所	内容紹介	資料ID	ISBN
1	オリンピック	オリンピック物語：古代ギリシャから現代まで	結城和香子著	780/12835/Cu	本館 1階7門	108年ぶりに発祥の地ギリシャに里帰りするオリンピック。人間の能力と欲望が沸騰する世界最大のイベントの魅力と矛盾を、多彩なエピソードを交えて綴る。巻頭にロゲIOC会長が寄稿。	G1109960	4121501357
2	オリンピック	驚異の古代オリンピック	トニー・バロテット著；矢野野薫訳	780/12885/Cu	本館 1階7門	現代のオリンピックなど足元にも及ばない興奮を生き生きと再現！熱狂と過激さを極めた壮大な祭典—究極のエンターテインメント。全裸で勝利か死を賭けた選手たち、水不足と悪臭と発熱と下痢に苦しむ観衆たち…。	G1110226	4309224172
3	オリンピック	オリンピック・デザイン・マーケティング：エンブレム問題からオープンデザインへ	加島卓著	727/213/Cu	本館 1階7門	2020年東京五輪のエンブレムをめぐる混乱—あれは何だったのか。デザインの歴史とマーケティングの歴史から問い直す。	G3022808	9784309248356
4	オリンピック	オリンピック100話	ムスタファ・ケス著；芦立一義訳	085/3/Cu1048	本館 2階新書	起源、選手、競技種目、時代背景、政治・社会問題など、「ル・モンド」紙の記者によるオリンピックにまつわる100のエピソード！大会から辿る現代史。	G3031761	9784560510483
5	オリンピック	ギリシアの古代オリンピック	楠見千鶴子著	780/12827/Cu	本館 1階7門	最古のオリンピックは、神話時代、陰謀により殺された王の葬礼競技にさかのぼる。豊富な図版とエピソードをまじえて綴る古代オリンピックのすべて。	G1109958	4062116669
6	動物愛護	動物愛護ってなに？：知っておきたいペットと動物愛護管理法	浅川千尋監修	643/251/Cu	本館 1階6門	ペット（家庭動物）、畜産動物、展示動物、実験動物……。わたしたちの生活は多くの動物の利用によって成り立っています。しかし、人は動物をモノのように自由に生産・消費・処分していいのでしょうか？身近なペットである犬・猫とのつきあい方や、動物との共生を目的とする動物愛護管理法を通じて考えます。	G3031220	9784569880211
7	動物愛護	世界のアニマルシェルターは、犬や猫を生かす場所だった。	本庄萌著	643/207/Cu	本館 1階6門	捨てられたペットと人との理想的な出会い方がそこにあった。訪ね歩いた世界8カ国のシェルターから見えてくる未来。動物法学者の卵によるレポート、論考、そして温かなメッセージ。	G3020220	9784478066263
8	動物愛護	日本から犬がいなくなる日 = The day dogs disappear from Japan	林良博著	643/279/Cu	本館 1階学生選書コーナー	犬のいない日々を想像できるでしょうか。みなさんがそれぞれにこれまで感じてきた、犬からの影響をなにも得られなくなる日々です。せむ、多くの方に「日本から犬がいなくなる日」が近づいているということを知っていただき、私たちと犬の健全な関係性を続けていくためになにが重要となるかを感じとっていただければと思います。	G3035705	9784788718753
9	動物愛護	はじめての動物倫理学	田上孝一著	480/305/Cu	本館 1階4門	ベジタリアンやビーガンといえば、日本ではいまだ「一部の極端な偏った人」と思われる風潮があるが、世界では、肉食と環境問題は密接にリンクした問題として認識が広まっている。動物倫理学は功利主義の立場から動物解放論をうたうピーター・シンガーを嚆矢とし、一九七〇年代から欧米で真剣な議論と研究が積み重ねられ、いまや応用倫理学の中で確固とした地位を占めるに至った。倫理学の基礎に始まり、肉食やペットなど具体的な問題を切り口に、いま求められる動物と人間の新たな関係を問う、動物倫理学の入門書。	G3030999	9784087211603
10	動物愛護	人とペットの心理学：コンパニオンアニマルとの出会いから別れ	濱野佐代子編著	643/235/Cu	本館 1階6門	いまや家族の一員であると言ってもよいペット。人はペット（コンパニオンアニマル）との関係から、心理的・身体的・社会的に様々な恩恵を享受している。また、直接的に暮らしをサポートしてもらっている場合もある。本書はペットと人生を共にする人、およびその関係性を維持・発展させていくことを願う人のために編まれた。	G3028113	9784762830969
11	文化	衣服のアルケオロジー：服装からみた19世紀フランス社会の差異構造	フィリップ・パロー著；大矢タカヤス訳	081/1359/Cuへ14(1)	本館 2階文庫	素材の選択、色のニュアンス、仕立ての技術—衣服における瑣末な差異は、着ている人間が何者なのかを明確にあらわすが、それらは主に19世紀ブルジョワジーの服装を源流としている。背景にあったのは、繊維産業の発展、既製服市場の拡大、古着商の没落、百貨店の登場とその挑発的な販売戦略などだ。本書は、下着から外套、帽子から靴やアクセサリまであらゆるファッションと、そこから派生する身だしなみやエチケットを通し、いかにして19世紀に社会規範が構築されていったのかを、細心かつ大胆な筆致で解剖する。服飾が記号として機能してきた全貌を、消費社会批判やジェンダー論に通じる視座も含めて体系的に描く、モードの歴史社会学。	G3032483	9784480511157

12	文化	レストランの誕生：パリと現代グルメ文化	レベッカ・L・スパンング著 小林正巳訳	081/1359/CuS 26(1)	本館 2階文庫	フランス革命期に突如パリの街に出現した「レストラン」。はじめそれは体力を回復させる一杯のブイヨンの意味し、後に今日同様、美食を愉しむ場を示す言葉となった。瞬く間に人気のスポットとなったが、フランスには食堂や宿屋など、外食のできる店が以前から存在していた。なぜレストランだけがもてはやされたのか？その発端はレストランの「発明者」シャントワノーによる広告戦略にあった。膨大な史料からレストラン誕生の瞬間を活写し、レストランが社会に受け入れられ、やがて社会を変える存在になるまでを詳細に描く。ヨーロッパ食文化史の一大傑作。	G3031159	9784480510761
13	文化	美食家の誕生：グリモと「食」のフランス革命	橋本周子著	385/1743/Cu	本館 1階3門	大革命後のフランス美食文化の飛躍をもたらした“食ベ手”による美食批評は、レストランガイドの起源となる一方、それにとどまらない深遠な美食観を宿していた。『美食家年鑑』の著者グリモを通して、“よく食べる”とはどのようなことかを探究した美味しい力作。	G3009034	9784815807559
14	文化	フランス料理の歴史	マグロヌ・トゥーサン・サマ著；太田佐絵子訳	385/1547/Cu	本館 1階3門	フランス料理の根幹である“キュイジーヌ・ブルジョワーズ”の歩みをたどる。フランス料理の歴史がブルジョワ（市民・有産階級）の人びとの歴史と絡めて語られており、現代のフランス料理がどのようにして今の姿になったのかを詳述。	G1141084	9784562046829
15	文化	フランスのウォークアブルシティ―歩きたくなる都市のデザイン	ヴァンソン藤井由美著	519/609/Cu	本館 1階5門	フランスの街は今、歩く人や自転車で賑わい劇的にウォークアブルに変わっている。なぜ、スピーディにダイナミックに街を変えられるのか？歩行者空間の創出、自動車交通の抑制、自転車道・公共交通の整備、移動のODX等の方法論、制度・組織・実装のしくみを、多数の事例で紹介。15分都市からスマートシティまで、最前線に迫る。	G3036313	9784761528546
16	文化	フランス文化読本：フランスを知るための16の窓	鈴木雅生、福島勲編	293.5/299/Cu	本館 1階2門	フランス各地のモニュマンの地理的環境と歴史的背景を、フランス情緒あふれる解説で、エピソードや社会背景を交えて紹介。	G3009410	9784621087466
17	文化	パリの音楽サロン：ベルエポックから狂乱の時代まで	青柳いづみこ著	081/D1265/Cu198 2	本館 2階新書	日のコンクールのように、19世紀後半、芸術家たちはサロンから世へ出て行った。そしてサロンは、音楽と文学、絵画などジャンルを超えた若い芸術家たちが才能を響かせ合い新しい芸術を創造する舞台でもあった。ショパン、フォーレ、ドビュッシー、サティ、コクトー……。パリを舞台に若い芸術家たちの交流を描く。	G3036003	9784004319825
18	文学	フランス文学の楽しみかた：ウェルギリウスからル・クレジオまで	永井敦子、島山達、黒岩卓編著	950/19/Cu	本館 1階9門	古代から現代まで、歴史ものや恋愛小説、詩または哲学書など、多種多様な55作品を厳選し、作品の面白さを紹介するとともに、作品の背後に広がる奥深い世界へ誘う。さらに、文学が読まれてきた歴史、文学の描くさまざまな土地にも目を向けることで、フランス文学は読者の「向こう側にある世界」だけでなく、実は「読者自身の世界」をも描いていることに気づいてもらいたい。「フランス文学ってどこが面白いのだろうか」「フランス文学について知りたい」「フランスの面白い作品に出会いたい」と考えるすべての人に届けたい一冊。	G3032645	9784623090761
19	文学	あらゆる文士は娼婦である：19世紀フランスの出版人と作家たち	石橋正孝、倉方健作著	011/2223/Cu	本館 1階0門	名作誕生の裏に編集者・出版者・書店あり。権謀術策、手練手管、偶然と必然…小説家や詩人とわたりあった出版人たちの野心と手腕。	G3017419	9784560095157
20	文学	猫とフランス語	酒巻洋子著	850/201/Cu	本館 1階集密 学生選書	ニャンとも簡単！子猫の成長といっしょに、楽しくフラン自由気ままな猫の姿から、フランス語の表現やことわざを身につけましょう。ニャンとも簡単！子猫の成長といっしょに、楽しくフランス語を覚えてみない？自由気ままな猫の姿から、フランス語の表現やことわざを身につけましょう。	G3019050	9784384058420
21	文学	名作短編で学ぶフランス語	尾河直哉編訳	856/95/Cu	本館 1階学生 選書コーナー	モーパッサン、エミール・ゾラ、バルザック、モンテスキューなど、名だたる作家の文学作品を、完全対訳と脚注、文法解説付きで紹介。小説だけでなく、民族風物語、自由散文詩、エッセイ、批評をひとくくり「文学」として紹介していきます。モーパッサン、エミール・ゾラ、モンテスキュー、ルソー、バルザックなどの名だたる作家の文学作品11話を、完全対訳と脚注、文法解説付きで収録。フランス語に触れたことのない方から、かなり勉強した方まで、フランス語を味わいながらフランス文学を堪能し、そして学ぶことができる一冊になっています。	G3024291	9784860645489
22	文学	十九世紀フランス文学を学ぶ人のために	小倉孝誠編	950.2/645/Cu	本館 1階9門	革命後のフランス。小説・詩・演劇の世界は刷新され、作家たちはこそって自伝・日記や旅行記を書いた。激動する社会の中で新たな思想が生まれ、ジャーナリズムの発達が文芸批評を促した。時代と社会の産物としての文学を鮮やかに描きだす。	G3012139	9784790716396
23	文学	知っておきたいフランス文学	小野潮著	950.2/603/Cu	本館 1階9門	先進的な感受性を受け入れるフランスで生まれた文学には「人間の本性」がある。知っておきたい50作品を「あらずじ」と「よみどころ」でわかりやすく紹介。	G1138007	9784625686047

24	歴史	フランスの歴史を知るための50章	中野隆生、加藤玄編著	235/1047/Cu	本館 1階2門	古代から現代にいたるまで、現在のフランスを構成する地域の歴史を平易な文章で叙述。政治史を軸に、社会、経済、宗教、文化などの様々なテーマを絡めながら、各時代を多彩な執筆陣が立体的に描き出し、読者を新たなフランスの発見へと誘おう。	G3027969	9784750350219
25	歴史	女性たちのフランス革命	クリスティーヌ・ル・ボゼック著；藤原翔太訳	235/1077/Cu	本館 1階2門	フランス革命期の女性といえば、マリー・アントワネット、オランブ・ド・グージュ、ロラン夫人などがよく知られている。しかし本書の主役は、これまで注目されていなかった、多様な職業（教師、芸術家、企業経営者…）を営む民衆層の女性たちである。彼女たちの多くが革命運動の中に引き込まれていくことで、女性の社会的・政治的解放に向けてのかつてない議論を呼び起こした。市井の女性たちが積極的に政治参加していく契機となった「女性運動としてのフランス革命史」を描き出す。	G3034019	9784766427943
26	歴史	ツール・ド・フランス100話	ムスタファ・ケスス、クレマン・ラコンブ著；斎藤かぐみ訳	085/3/Cu991	本館 2階新書	三週間にわたる自転車耐久レースは二〇一三年一〇〇回目を迎えた。誕生秘話から黄色のジャージ、難所の峠まで、魅力的な逸話を満載し、「ドーピング問題」にも言及する。そして何より、選手が織りなす悲喜こもごものドラマ。人気の秘密がかいま見える一〇〇の話題を紹介。	G3008921	9784560509913
27	歴史	フランスの高校生が学んでいる10人の哲学者	シャルル・パパン著；永田千奈訳	130/473/Cu	本館 1階1門	ギリシャ時代から近代までの哲学の流れが、面白いように理解できる。フランスの人気哲学者が、西欧哲学者10人をコンパクトかつ通史的に紹介したベストセラー教科書。2時間で読める西欧哲学入門！	G3034038	9784794225573
28	歴史	ナポレオン戦争：十八世紀の危機から世界大戦へ	マイク・ラポート著；楠田悠貴訳	235/1049/Cu	本館 1階2門	初めての世界大戦にして、初めての総力戦はいかに戦われたか？ 師団の創設からトリアーネの開発まで、すべてを変えた戦争の全体像	G3028719	9784560097809
29	歴史	フランス史 下	福井憲彦編	235/1051/Cu下	本館 1階2門		G3033638	9784634423909
30	歴史	新しく学ぶフランス史	平野千果子編著	235/1035/Cu	本館 1階2門	中世から近代までフランスの歴史をコンパクトにまとめた入門書。フランス史の研究では扱われることの少ない植民地や移民の歴史についても解説。図版を多用しながら幅広いテーマを扱うことにより、多くの学生に読みやすい構成となっている	G3027353	9784623085989
31	歴史	物語パリの歴史：「芸術と文化の都」の2000年	福井憲彦著	080/33/Cu2658	本館 2階新書	古代ローマのカエサルのカリア遠征に始まり、百年戦争、ルネサンス、絶対王政、フランス革命など、常に世界史の主要な舞台として繁栄してきたパリ。「芸術文化の都」として、一億人にもほるといって、世界で最も多くの旅行者を惹きつける魅力はどのように形成されたのか。歴史を彩る王たち、たび重なる戦争と疫病の危機、そして文学や思想、芸術、建築……。フランス史の碩学とともに訪ねる二〇〇〇年の歴史の旅。	G3030919	9784121026583
32	歴史	フランス史 上	福井憲彦編	235/1051/Cu上	本館 1階2門	「新版 世界各国史第12 フランス史」（2001年刊）の増補改訂 歴史を問うことは、現在、そして未来を問うことでもある。フランスという国の歴史を一貫して見渡し、各時点の様相や苦闘をたえ、今日の疑問をときほぐす基本的な歴史理解を提示する。上は、先史時代から近世までを収録。	G3033637	9784634423893
33	歴史	ナポレオン四代：二人のフランス皇帝と悲運の後継者たち	野村啓介著	080/33/Cu2529	本館 2階新書	コルシカ島出身の一軍人から皇帝にのぼりつめた英雄ナポレオン。ヨーロッパ各地に侵攻し、フランス革命がうみだした近代的価値を広げた。一八四八年の二月革命から大統領に当選、クーデターによって皇帝になったその甥、三世。ともに戦争に敗れて歴史の表舞台から退く。革命と激変の時代に、「ナポレオン」は議会や民衆にどう利用され、また求められたのか。誰もが知る二人の皇帝とその息子に光を当て、ナポレオンの一族からフランス近代史を読み解く。	G3025027	9784121025296
34	歴史	フランス革命についての省察	エドモンド・パーク著；二木麻里訳	080/A131/CuB/A2(1)	本館 2階文庫	革命の進行するさなかに書かれ、理性を絶対視した過激な改革を宗教、財政、軍事面にいたるまで痛烈に批判。その後の恐怖政治とナポレオン登場までも予見した。ホッブズ、ロックに連なるイギリスの政治思想における重要書目であり、のちに保守主義の源泉と呼ばれるようになった歴史的名著。	G3028543	9784334754303
35	歴史	作家たちのフランス革命	三浦信孝編著；村田京子【ほか】著	950.2/671/Cu	本館 1階9門	「自由・平等・友愛」を掲げる共和国の原点であるフランス革命。スタール夫人、シャトーブリアン、バルザック、ユゴーからアナトール・フランス、ロマン・ロラン、ジャン・トル・トマまで、同時代から21世紀にいたる作家たちは大革命をどのように眼差し、描いてきたのか。	G3033760	9784560094457
36	歴史	はじめて学ぶフランスの歴史と文化	上垣豊編著	235/1045/Cu	本館 1階2門	フランスってどんな国でしょうか？ その歴史をひとくくれば、いま私たちが生きている世界や日本にたいする理解がさらに深まるかもしれません。本書は、中世～近現代のフランスを一冊で理解できる入門書。時代順の通史で主要な流れがつかめるとともに、モードや食、建築、音楽や映画など、数々の魅力あふれるトピックも盛り込み、読者を豊饒なフランス史の世界へいざないます。	G3028082	9784623087785